

本日のプログラム 「フォーラム（ロータリー理解）」 担当 アカデミー委員会

ロータリーワンポイント情報

能登 信孝 理事（会員増強、会員維持部門）

本日は、テレトリー（区域限界）について話したいと思います。

私が入会した頃は、クラブが会員を入会させる条件として、テレトリー内でなければ、つまり会社の住所又は自宅の住所がテレトリー内でなければなりませんでした。

私の入会時は、事務所が黒金町7丁目、自宅は大川町でしたので入会する事が出来ました。

北ロータリークラブのテレトリーについて話します。設立当初釧路ロータリークラブとは、北大通6丁目以北、つまり北大通6丁目から西の方を北クラブ、東の方を釧路クラブと分けていました。

1970年に西クラブを創立させたので、北クラブのテレトリーは北大通6丁目（国道38号線の延長）以北部分、新釧路川以東部となりました。翌年、東クラブが創立されましたので春採から東側は東クラブのテレトリーとなりましたが、当時釧路クラブの例会場は、山の上の東映ホテルでしたので山の上の地域、西クラブは新釧路川より西側とはっきりテレトリーを分けていました。

ですから、釧路クラブに入りたいと言っても、事務所または自宅がテレトリー内でなければ、入会は出来ませんでした。

南ロータリークラブは、設立当初は釧路町ロータリークラブとして創立され、会員の大半は釧路町の人達でした。後で「もしくは、直接隣接するクラブ区域限界内、又は行政区域内」が付け加えられ釧路市内の人であっても入会させる事が出来るようになりました。

2002年7月から「区域限界」から「クラブの所在地域」と呼び方も変わり、「釧路市及び釧路町の行政区域、および隣接する周辺地域」となっているので、釧路管内の浜中町以外は入会させる事が出来るようになりました。

ロータリー理解推進月間について

小松 亮次 アカデミー部門理事

冒頭、前年度足立ガバナーのもとで、「ロータリーの友」地区委員として活動させて頂きました。全国各地から委員の皆さんが集まって来ますので、数多い出会いと親交を深める事が出来ました。そのお付き合いは1年限りではなく、今も続いており将来も続くものであり、大変大きな財産を得ました。など昨年1年のお礼と感謝の気持ちを述べられました。あと、今月はロータリー理解推進月間であります。改めて再確認のためにロータリーの目的とサービスについて調べてみました。

ロータリーでは、社会生活における成功と幸福は他人に対する思いやりと、他人を助ける事にあるとして、各自の職業を通じて「奉仕の理想」を目的としています。

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、四項目を鼓吹育成する事にあり、さらに自分の行動は「四つのテスト」に照らす様に決められています。

公式標語とは、「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者が最もよく報いられる」と記されています。



最近のロータリーの友の特集記事（ロータリー理解推進月間）平成18年1月号に一部掲載されており、
ますので紹介します。国際ロータリーには広告予算がありません、その代わり二つの大きな目標を持って
ております。それは、地球規模のネットワークと多種多様な目標です。

ポリオ撲滅というロータリーの組織的な公的に留まらず、ロータリアンはエイズ対策から清潔な水の供給
に至るまで、たくさんの問題に情熱を注いでおります。それぞれのクラブがそれぞれの活動をしてい
ます。その一つ一つがロータリーとは何か、又、何をするとところなのかという認知度を高めています。

ロータリーを知って頂く「ロータリー情報を得る」ための方法として、

- ・新入会員は例会に出席する事
- ・ロータリーの友を読む事
- ・地区大会、国際大会への出席
- ・ガバナー月信を読む事

この様に、勧めています。ロータリーを学びましょう

会員自らが「平和と人々の中の良い理解のために働く組織である」というロータリーの目標を良く認
識している事が肝要です。当該年度の強調事項を知ること、又私達が活動する上で、168の国と12
0万人のロータリアンがいることを私たちすべてが認識することも大切です。ロータリーを理解するた
めには、私たちの組織以外の人々との情報を共有する必要があります。ロータリーは素晴らしいネット
ワークを持っている指導者たちのグループです。

超我の奉仕を通し、世界に国際ロータリーの素晴らしい指導体制を示すことによって私たちは、内外共
にロータリーへの理解を高めることが出来るのです。

ロータリーを学ぶために費やされた時間は、未来への投資です。ロータリーに精通している会員は、そ
の知識で他の会員を啓発し、会員になることの意味を伝えることが出来ます。

ロータリーについての理解は、その歴史だけに留まる事無く、私たちの未来についても同様のことが言
えます。ロータリーの歴史は、深遠で大きく成長を遂げました。

120万人のロータリアンは、奉仕の精神に溢れた同僚とのネットワークを活用する事が出来ます。親
睦や倫理的行動を促し、世界の平和と理解を進め、人道的奉仕を提供する練り上げられたプログラムに
取り組むことが出来ます。

ロータリーを理解し、理解してもらうために

ロータリー理解推進月間では、ロータリーのことを知り、またロータリアン以外の人達にも、ロータ
リーについて知ってもらうためには、どの様な事に注意したらいいのでしょうか。

それには常に、ロータリーに関する最新情報を確認する事が一番です。一番早く情報を入手するには、
国際ロータリー（RI）のウェブサイトが最適です。

日本のロータリーに関する情報は、ロータリージャパンのウェブサイトを見る事で情報が得られます。
RIの出版物「ロータリーの友」などの雑誌、「友」インターネットも役立ちます。

それぞれのクラブや世界中のロータリー活動を、ロータリー以外の人達にも知ってもらおうと、広報
活動に力を入れるクラブが増えてきました。

クラブのウェブサイトなどで、ロータリーに関する様々な紹介を目にしますが、何年も前の古い情報や、
間違っているのも目につきます。

まず、あなた自身がロータリーの事を学び、正しい情報を提供するように努めて下さい。

ところで、クラブの活動を紹介しようと思った時、みんなが一行に並んでいる記念写真しかなく、困
った経験はあいませんか？ そんな時の為に事前に写真の担当者を決めて、出来るだけその時の様子が
分るスナップ写真を撮るようして下さい。

たとえば「○ ロータリークラブ主催 チャリティーコンサート」とか、「ロータリークラブ杯
野球大会」といったようなクラブ名入りの看板をいれた写真を撮っておくこともお忘れなく。

街頭募金など、地域社会のなかで活動する時は、ロータリーの徽章の入ったタスキや帽子、Tシャツや
ジャケットなどを身につけると良いでしょう。しかしロータリーの徽章の使用に関しては、RIで定め
られた規則がありますので、「クラブ週報」やクラブのウェブサイトなどには、それらの規則に反した使
い方をしているものも多くありますので、注意してください。

たとえば徽章の一部を使って独自のマークを作ったり、文字などに徽章を重ねて使ったり、徽章の一部

だけ使ったりといったものです。『手続要覧』などで正しい使用方法を知る事が出来ますから、一度確認をしてみてください。

以上、ご紹介をさせて頂いて、ロータリーにより一層のご理解を頂きます様、宜しく願い致します。

職業奉仕と倫理が重要

職業奉仕を大事にする日本のロータリーでも、近年更に職業奉仕が注目されています。

ロータリアンが関係した企業の不祥事のニュースを耳にするにつけ、職業奉仕と倫理を再確認しよう、学び直そうという機運が高まってきています。

モデレーターを務めるパストガバナーの道下俊一氏は、「“ 職業奉仕はロータリーの金看板である。ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕にある ”、この様に言われて、ロータリー活動を続けて参りました。しかし、偽装を行った経営者が頭を下げている姿を、私たちは何回も見ました。その経営者の胸にロータリーバッジが光っていたという事は、極めて残念でありました。悲しい事であります。私たちに職業奉仕を説いてこられた、故佐藤千壽パストガバナーは、“ 職業奉仕はロータリーの化石なのか ” と言われました。しかしそうなると、ロータリーには必ず救世主が現れてきます」と述べ、近年の R I 会長が職業奉仕を重視している事を紹介し、「職業奉仕は R I の長期計画のなかにも含まれております。今こそロータリーの原点を見つめ、我々は職業奉仕に徹するロータリアンでありたいと思っています。」その意義を、あらためて確認しました。